

2003年4月7日  
日本スポーツ仲裁機構

## 日本スポーツ仲裁機構第1回理事会議事録

開催日時：2003年4月7日（木） 16：00～17:15

場所：日本スポーツ仲裁機構 事務局

### 出席者

理事：道垣内、福島、菅原、川原、岡崎、中島、野口、佐藤、荻原

監事：辻居、早川

オブザーバー：小寺

事務局：上田、小川

### 開会，定足数の確認

理事9名全員が出席であり、日本スポーツ仲裁機構規程（以下規程とする。）第23条1項に定められている定足数を満たした。

### 議決事項及び議事経過：

#### 1．「日本スポーツ仲裁機構規程」の採択

福島氏より規程の概要、主要事項につき説明があり、出席者全員異議なく採択。採択された規程に基づき理事就任予定者（9名）、幹事就任予定者（2名）それぞれその就任を確認。

#### 2．機構長の選任

機構長の選任は規程第14条第5項に基づき、「理事会において理事の中から互選により」と定められており、福島理事より道垣内正人理事を推したい旨提案があり、全理事異議なく選任。

#### 3．専務理事の選任

専務理事については道垣内機構長より、福島忠彦、菅原哲朗の両理事に任命したい旨提案があり決定された。

#### 4．監事の選任

監事の選任については、道垣内機構長より、辻居幸一、早川眞一郎両氏を推す提案がなされ、理事会は異議なくこれを承認した。

## **5．本年度事業計画・予算**

道垣内機構長並びに福島専務理事より事業計画案(資料 No.2)ならびに予算案(資料 No.3)につきそれぞれ資料に基づき説明がなされ、異議なく承認された。

## **7．スポーツ仲裁規則及び仲裁人報奨金規定**

道垣内機構長より当機構業務運営の指針ともいふべき本規則・規定の制定背景・概要ならびに主要条項の説明がなされ、採択された。

辻居監事より、仲裁活動の間口を短期間に広げるより、1件ごとの着実な解決を目指すことが機構の存在意義を高めるために重要である旨の発言があった。

## **8．仲裁人候補者リスト**

道垣内機構長より、資料 No.5 の仲裁人候補者リストが呈示され、33人の仲裁人候補者リストから事案に応じて仲裁人が選ばれ仲裁にあたる旨説明がなされた。理事会はこれを異議なく承認した。

また、仲裁人候補者グループの幹事として斯界の経験者である小寺彰氏を任命したい旨提案があり、了承された。

## **9．事務総長・事務局員の人事**

道垣内機構長より事務総長に上田宗良、事務局員に小川和茂を採用任命した旨報告がなされ、併せて両名の紹介が行われた。

## **10．議事録署名人の選任**

道垣内機構長、福島専務理事、菅原専務理事が選任された。

## **11．その他**

下記行事につき福島専務理事より報告があった。

a) 本理事会閉会后 JOC 記者クラブにおいて道垣内機構長、福島専務理事、荻原理事、小寺仲裁人幹事が出席しての当機構発足に関する記者会見

b) 当機構設立記念レセプション(4月7日 18:00~19:30)

以上

【配付資料リスト】

- 資料 1 日本スポーツ仲裁機構規定（案）
- 資料 2 2003 年度事業計画（案）
- 資料 3 2003 年度予算（案）
- 資料 4 日本スポーツ仲裁機構スポーツ仲裁規則（案）・仲裁人報償金規程（案）
- 資料 5 スポーツ仲裁人リスト
- 資料 6 日本スポーツ仲裁機構について

上記の通り相違ありません。

2003 年 4 月 7 日

議事録署名人

道垣内正人/s/

福島忠彦/s/

菅原哲朗/s/